

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月16日 (第97報)  
発信時刻 〇時〇〇分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏  
連絡先 0240-25-4111(代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所  
(事業区分: 電気事業)  
福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12

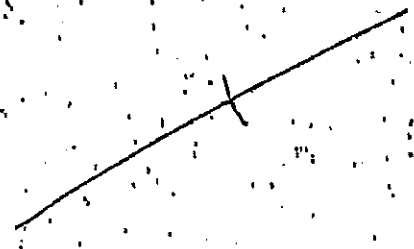
特定事象の発生箇所 福島第二原子力発電所 第1~4号炉

特定事象の発生時刻 平成23年 3月 11日 17時35分  
18時39分

発生した特定事象の様	特定事象の種類	圧力抑制機能喪失 原子力緊急事態に該当 ( <input checked="" type="checkbox"/> する、 <input type="checkbox"/> しない )
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 <u>s/c 温度 100℃ 超え</u> <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設、設備の状況等	別紙を参照

その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 〇時〇〇分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻 〇時〇〇分)	天候: <u>くもり</u> 風向: <u>方位: 北東</u> 風速: <u>m/s 4.1</u> 大気安定度: <u>不安定</u>
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: <u>調査中</u>

応急措置



様式 8-1 (2/4)

[原子炉の運転に関するパラメータ]

1号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口名)	放出口名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.12 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	↓ 58.6℃ 給水1ズル温度
原子炉水位	↑ 7200 mm (基準位) 燃焼炉頂部が5.11396 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
BCCSの作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後 自動停止
BCCSの作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 開・閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	↓ 67 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(回)系に於 除熱中 PCVバントラインアップ完了 3/14 10:15 有線伝送系等に異常発生に該当する 事象 (圧力制御機能喪失) のSの復旧

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口場所名)	放出口場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.09 (kg/cm <sup>2</sup> g) (Pa [gauge]) 上昇・下降・ <u>安定</u> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	156.1℃ 管水に12℃温後
原子炉水位	7200 mm <sup>7700mm</sup> 燃料頂部から11396mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 ( <input checked="" type="checkbox"/> 無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後自動停止
ECCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後自動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	53.8 (kg/cm <sup>2</sup> g) (Pa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	RHR(B)系に於ける除熱中 冷温停止中 PCV Aコトラインアップ完了 3/14 15:52 炉心試験機に於ける1項炉心緊急事態に該当する 事象(圧力制御機能喪失)からの復旧中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

3号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gase]) 上昇・下降・ <del>変動</del> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	29.0℃ 給水1ズル温度
原子炉水位	3361 mm <del>722mm</del> 燃料頂部から7557mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 9/9 (B), (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, 異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <del>未作動</del> 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動・ <del>未作動</del> 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, 未挿入
ボロン添加	添加・ <del>未添加</del>
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, 非隔離
格納容器圧力	32 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gase])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 RHR (同系)による除熱中 PCVバントライントップ終了

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

4号

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 0時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 0時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	10.09 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage])) 上昇・下降・安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	73.1 °C 給水 12ル 温度
原子炉水位	4253 mm (燃料頂部から8449mm)
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 1/6 (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入 CR10-19ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	186 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	PCVパイプラインの0号管 RHR(B)系に5号除熱機 冷温停止中 3/15 炉心燃焼15条第1項原子力安全守則に該当する 3/15 再燃(炉心燃焼15条)から復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻( 16日 0時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻( 16日 0時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km/mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 15日 23時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 6.2 cps    2号機 : 7.68 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 7.9 cps    4号機 : 7.79 cps
R-1/B : 2.0	

固定式モニタリング設備地点

線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	23時 10分	14.4 μSv/h	点検中 μSv/h	15.9 μSv/h	7.01 μSv/h	8.85 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
23時 20分	14.4 μSv/h	点検中 μSv/h	15.9 μSv/h	9.03 μSv/h	8.78 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
23時 30分	14.3 μSv/h	点検中 μSv/h	15.8 μSv/h	9.02 μSv/h	8.78 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点

線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名				
項目	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなつた場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 0時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 : 6.4 cps, 2号機 : 7.6 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 : 7.6 cps, 4号機 : 8.06 cps R/B : 2.0 cps

γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	23時 40分	14.3 μSv/h	15.7 μSv/h	15.7 μSv/h	9.00 μSv/h	8.77 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
23時 50分	14.2 μSv/h	15.7 μSv/h	15.7 μSv/h	8.99 μSv/h	8.78 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	
0時 00分	14.2 μSv/h	15.6 μSv/h	15.6 μSv/h	8.99 μSv/h	8.70 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

γ線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
≡作業線度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名				
項目	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。



様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月 16日 (第98報)

発信時刻 3時 41分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、喜岡町長 殿

通報者名: 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏

連絡先: 0240-25-4111(代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所: 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所  
(事業区分: 電気事業)  
福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12

特定事象の発生箇所: 福島第二原子力発電所 第1、4号炉

特定事象の発生時刻: 平成23年 3月 11日 17時 35分 / 18時 33分

発生した特定事象の種類: 圧力抑制機能喪失  
原子力緊急事態に該当 (  する,  しない )

想定される原因:  特定: S/C 温度 100℃ 超え  
 調査中

検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等: 別紙を参照

被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 3時00分):  
被ばく者の状況:  無,  有: 被ばく者 名 要救助者 名  
汚染拡大の有無:  無,  有:

気象情報 (確認時刻 3時00分):  
天候: 雨  
風向: 方位 北北西  
風速: m/s 7.5  
大気安定度: 不安定中

周辺環境への影響:  無,  有: 調査中

その他特定事象の把握に参考となる情報: 応急措置

3/16

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 3時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (16日 3時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.12 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa (gauge))) 上昇・下降・ <u>(安定)</u> 冷却後P降
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	56.60℃ 冷却水120℃温度
原子炉水位	7000 mm SHC-K1021 (広帯動) 燃料棒頂部は 1196 cm
外部電源	<u>(受電有)</u> ・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <u>(無)</u>
余熱除去系の機能維持	<u>(正常)</u> ・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <u>(未作動)</u> 作動後 自動停止
ECCSの作動・低圧系	作動・ <u>(未作動)</u>
全ての制御棒挿入	<u>(挿入)</u> ・未挿入
ボロン添加	添加・ <u>(未添加)</u>
主蒸気隔離弁の閉止	<u>(閉)</u> ・開
格納容器の隔離状態	<u>(隔離)</u> ・非隔離
格納容器圧力	62 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa (gauge)))
格納容器スプレイ作動	作動・ <u>(未作動)</u>
その他の特記事項	・冷温停止中 RHR(B)系による除熱中 PCUコントロールアップ完了 3/4 10%の冷却能力に達し、現在炉心の冷却状態に該当する 事象 (圧力制御機作動) からの発生

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

2号 3/16

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (16日 3時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上面 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (16日 3時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	10.08 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa (gagel))) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	52.7 °C 炉水1/2に温度
原子炉水位	77400 mm (法帯域) SHC水位計 燃料頂部から11596mm ↗
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有 <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常 <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後予動停止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後予動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入 <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉 <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離 <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	46.6 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa (gagel)))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	RHR (B)系による除熱中 水温停止中 PCVモニターバックアップ完了 3/16 15:52 炉内温度上昇に伴い、炉内温度が緊急事態に達する 事象(炉内温度上昇)発生(炉内温度)の復旧中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

3号 3/16

様式8-1 (2/4)  
【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (16日 3時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (16日 3時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm <sup>2</sup> g) (Pa [gauge]) 上昇・下降・ <del>変動</del> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	28.8 °C 節水1ズル温度
原子炉水位	3358 mm (正常域) 燃料頂部から 7559 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 3/4 (B), (M) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
BCCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	→ 32 (Kg/cm <sup>2</sup> g) (Pa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 RHR (炉心による除熱中) PCUバントライントップ閉鎖

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

4号 3/16

様式 8-1 (2/4)  
【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (16日 3時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口場所名)	放出口場所名: _____ (地上高: _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (16日 3時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	70.1 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage])) 上昇・下降・安定 制御停止
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	63.3 °C 給水 / スリ 温度
原子炉水位	4590 mm (法帯域) 燃料頂部から 8786 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 単/M 負荷電圧
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入 CR 10-19 4117 警報 緊急中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	8.8 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	PCVバトラインから 0.9 経過 RHR (B) 系に 5.6 除熱中 冷温停止中 3/15 原電法第15系第1項 原子力緊急事態に該当する 3/15 常風 (原子炉制機機能喪失) から 復帰

※上記項目については、情報が出たものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式B-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(16日 3時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(16日 3時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 6日 2時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: Q0CP5 2号機: 74 CPS
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: Q12CP1 4号機: 8.1 CPS

RV/B = 2.0 CPS

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	2時 10分		38.1 μSv/h	点検中 μSv/h	48.0 μSv/h	35.2 μSv/h	36.6 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	2時 20分		50.6 μSv/h	点検中 μSv/h	60.0 μSv/h	39.0 μSv/h	37.1 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	2時 30分		37.3 μSv/h	点検中 μSv/h	50.5 μSv/h	35.2 μSv/h	32.9 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
α線濃度	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 3時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 7.3 cps      2号機: 6.9 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 7.8 cps      4号機: 7.69 cps
R/V/B: 2.1 cps	

固定式モニタリング設備地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	設備地点名							
	2時 40分	35.8 μSv/h	点検中 μSv/h	47.9 μSv/h	37.4 μSv/h	30.1 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	2時 50分	36.4 μSv/h	点検中 μSv/h	46.9 μSv/h	32.1 μSv/h	29.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	3時 00分	34.1 μSv/h	点検中 μSv/h	45.5 μSv/h	31.0 μSv/h	28.3 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名			
γ線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名				
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名				
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名				
項目	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。



様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年3月16日 (第19報)  
発信時刻 7時11分

経済産業大臣、福島県知事、福島市長、富岡町長 殿

通報者名: 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏  
連絡先: 0240-25-4111(代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第1~4号炉	
特定事象の発生時刻		平成23年3月11日 17時55分	
発生した特定事象の概	特定事象の種類	圧力制御機能喪失 原子力緊急事態に該当 ( <input checked="" type="checkbox"/> する, <input type="checkbox"/> しない)	
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定: 圧力低下 100°C 超え <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻: 6時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (確認時刻: 6時00分)	天候: 雨 風向: 方位: 北 風速: m/s: 8.0 大気安定度: 伝達停止中	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: 調査中	
応急措置		/	

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射能物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り; <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射能物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.11 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 監視中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	55.3 °C 給水 1.2L 温度
原子炉水位	6950 mm (P.72E1 (標準値) 燃焼炉標準部が 1146 mm ↓)
外部電源	受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	正常 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・未作動 作動後 停止
ECCS の作動・低圧系	作動・未作動
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加・未添加
主蒸気隔離弁の開止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	56 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・未作動
その他の特記事項	冷温 停止中 RHR(B)系に於ける除熱中 PCVバントラインアップ完了 3/4 10:15 炉心温度第15条 炉心温度が 1.5°C 以下に低下する 第15条 (炉心温度) 監視 (PS) の復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.06 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gagel])) 上昇・下降・ <u>(安定)</u> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	54.2℃ 炉水121℃ 温度
原子炉水位	7450 mm <sup>燃料床</sup> (広帯域) 燃料床部から11646 cm <sup>2</sup> A
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後自動停止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後自動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, 非隔離
格納容器圧力	40.6 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gagel]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	RHR (B)系による除熱中 炉温停止中 PCVバントラインが閉 3/14 15:52 炉心法線15条線17項原子炉緊急事態に該当する 事象(燃料制御機能喪失)からの復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

リプレッションプール温度: 36℃

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

3号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 6時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射能物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射能物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 6時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gage]) 上昇・下降・ <del>安定</del> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	→ 28.5 °C 給水/スリ温度
原子炉水位	→ 3355 mm <sup>7700mm</sup> (正常域) 燃料頂部から 7557 mm ↓
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 3/4 (B), (H) 黒負荷 運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <del>未作動</del> 事前に作動停止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <del>未作動</del> 事前に作動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加・ <del>未添加</del>
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	→ 32 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷却停止中 RHR (D)系に於ける除熱中 PCVバスターラインのアップ終了 44°C

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

4号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 6時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: (地上高 m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 6時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.09 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage])) 上昇・下降・ <del>変動</del> 副管圧
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	60.6 °C 縮水 / スル温度
原子炉水位	4590 mm (基準値) 燃料頂部から 878.6mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 5/4 (H) 負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
BCCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入 CR ID-19 制御棒警報発生中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 開・閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	78 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	PCVバルブライントップで 64°C RHR (B) 系に5分 除熱中 冷温停止中 3/15 炉心燃料片乗第1項 原子力異常事態に該当する 3/15 炉心燃料片乗第1項 (炉心燃料片乗) から復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

評価時刻( 16日 6時 00分)

項目	
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

評価時刻( 16日 6時 00分)

種別	評価時刻( 16日 6時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

8. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。  
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 5時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 6.2 cps 2号機: 7.0 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 7.5 cps 4号機: 7.4 cps
RW/B: 2.0 cps	

固定式モニタリング設備地点		MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	設備地点名							
	5時10分	26.8 μSv/h	点検中 μSv/h	24.5 μSv/h	23.2 μSv/h	20.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	5時20分	26.5 μSv/h	点検中 μSv/h	24.1 μSv/h	22.8 μSv/h	20.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	5時30分	29.5 μSv/h	点検中 μSv/h	23.7 μSv/h	22.4 μSv/h	20.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
α線濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目		設備地点名				
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およびその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。  
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻 ( 16日 6時 00分 )
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 6.2 cps, 2号機: 6.6 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 7.7 cps, 4号機: 7.9 cps
RV/B: 2.0 cps	

γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	5時 40分	25.13 μSv/h	点検中 μSv/h	33.2 μSv/h	22.0 μSv/h	20.6 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
5時 50分	25.3 μSv/h	点検中 μSv/h	32.6 μSv/h	21.4 μSv/h	19.9 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	
6時 00分	25.1 μSv/h	点検中 μSv/h	32.1 μSv/h	21.4 μSv/h	19.6 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(指定値を含む)を記載することも可とする。



様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

		平成23年 3月16日 (第100報) 発信時刻 9時12分	
経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿		通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏 連絡先 0240-25-4111(代) ( )	
特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。			
原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作1-2	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第 3 号炉	
特定事象の発生時刻		平成23年 3月15日 時 分	
発生した特定事象の概	特定事象の種類	原子力緊急事態に該当 ( <input type="checkbox"/> する, <input checked="" type="checkbox"/> しない )	
	想定される原因	<input type="checkbox"/> 特定 <input checked="" type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (確認時刻 時 分)	天候 風向 : 方位 風速 : m/s 大気安定度	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有:	
	応急措置	福島第二原子力発電所3号炉において発生した水素爆発により、当所社員1名が、脇腹を痛め、救急車3月15日は、福島第二原子力発電所健康管理室に搬送されており、様子も見ておりました。本日、脇腹痛を再度うたえ、このため、8:38におかけセンターに連絡し、搬送の要請をいたしました。	

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月16日 (第10報)  
発信時刻 9時37分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏  
通 信 先 0240-25-4111(代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づき通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所  
(事業区分: 電気事業)  
福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12

特定事象の発生箇所 福島第二原子力発電所 第1~4号炉

特定事象の発生時刻 平成23年 3月 11日 17時35分  
18時33分

発生した特定事象の種類 圧力抑制機能喪失  
原子力緊急事態に該当 ( )する ( )しない

想定される原因:  特定 S/C 温度 100℃ 超え  
 調査中

検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等 別紙を参照。

被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 9時00分)  
被ばく者の状況:  無  有: 被ばく者 名 要救助者 名  
汚染拡大の有無:  無  有

気象情報 (確認時刻 9時00分)  
天候: 雨  
風向: 方位 北  
風速: 0/s 4.7 m/s  
大気安定度: 緑深層D2

その他特定事象の把握に参考となる情報 周辺環境への影響:  無  有: 調査中

応急措置

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

陽

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 9時00分)
待定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.11 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa gauge)) 上昇・下降・ <u>安定</u> 制御P中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	→ 54.2℃ 給水12ル温度
原子炉水位	→ 695.0 mm (54C 燃料床) 燃料床頂部から 11146 mm →
外部電源	<u>受電有</u> ・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <u>無</u>
余熱除去系の機能維持	<u>正常</u> ・異常
BCCS の作動・高圧系	作動・ <u>未作動</u> 作動後 自動停止
BCCS の作動・低圧系	作動・ <u>未作動</u>
全ての制御棒挿入	<u>挿入</u> ・未挿入
ボロン添加	添加・ <u>未添加</u>
主蒸気隔離弁の閉止	<u>閉</u> ・開
格納容器の隔離状態	<u>隔離</u> ・非隔離
格納容器圧力	→ 5/ (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa gauge))
格納容器スプレイ作動	作動・ <u>未作動</u>
その他の特記事項	・冷温停止中 RHR(B)系に付 除熱中 PCVバントラインが70℃を3 3/14 10時は 補給装置に系統に 異常発生 緊急事態に該当する ：事故 (圧力抑制機能喪失) がSの復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

・ホットレグ227°の水温度  
41°C →

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 17時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.06 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	→ 54.2℃ 冷却水12Lに温度
原子炉水位	→ 735.0 mm (燃料頂部から) 11546 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	→ 37.8 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	RHR (B)系による除熱中 冷温停止中 PCV ノンラインナップ完了 3/14 15:52 希釈液注入作業1項完了 緊急事態に該当する 事象 (圧力制御機能喪失) からの復旧

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

スプレイ システム 水温度

36℃ →

3号

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻: (3/16日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口名)	放出口場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻: (3/16日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm <sup>2</sup> g Pa [gage]) 上昇・下降・ <u>安定</u> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	28.2℃ 給水/スル温度
原子炉水位	3352 mm <sup>7.700ft</sup> (標準値) 燃料頂部から 7548 mm
外部電源	<u>受電有</u> ・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <u>無</u> 0/1 (B) (M) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<u>正常</u> ・異常
BCCSの作動・高圧系	作動・ <u>未作動</u> 事前1作動防止
BCCSの作動・低圧系	作動・ <u>未作動</u> 事前1作動防止
全ての制御棒挿入	<u>挿入</u> ・未挿入
ボロン添加	添加・ <u>未添加</u>
主蒸気隔離弁の開止	<u>閉</u> ・開
格納容器の隔離状態	<u>隔離</u> ・非隔離
格納容器圧力	→ 32 (Kg/cm <sup>2</sup> g Pa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動・ <u>未作動</u>
その他の特記事項	冷温停止中 RHR (B)系に於ける除熱中 PCUバコラインストップ サプレッションプール水温度 44℃ →

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

4号

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 9時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口前名)	放出口所名: _____ (地上高: _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 9時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.09 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [Gage])) 上昇・下降・(安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	56.1℃ 給水 / スル温度
原子炉水位	4589 mm (注: 燃料頂部から8785mm)
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 1/4 (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
ECGSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECGSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入 CR10-19ドリフト警報発生中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	79 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [Gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	FCVパイライン1070が空 RHR(B)系に5分除熱中 冷温停止中 3/15 15: 原燃減速15条第1項原子力緊急事態に該当する 蒸気 (圧力抑制機能喪失) がより復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻( 6日 9時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種 類	評価時刻( 16日 9時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 8時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 17.0 cps ... 2号機: 7.1 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 6.0 cps ... 4号機: 11.3 cps
RV/B: 2.0 cps	

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	8時 10分	22.5 μSv/h	点検中 μSv/h	28.4 μSv/h	18.8 μSv/h	17.9 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	8時 20分	22.4 μSv/h	点検中 μSv/h	28.3 μSv/h	18.6 μSv/h	16.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	8時 30分	22.2 μSv/h	点検中 μSv/h	28.2 μSv/h	18.5 μSv/h	16.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目		設備地点名						
項目		時 分						
		時 分						
		時 分						
		時 分						
		時 分						

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。



様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 9時 00分)		
排気筒モニタ			
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: H.O.CPS	2号機: 6.7 CPS	
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: R2.CPS	4号機: 7.2 CPS	
RV/B: 210.CPS			

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	5時 40分	22.1 μSv/h	点検中 μSv/h	28.1 μSv/h	18.2 μSv/h	16.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	5時 50分	21.9 μSv/h	点検中 μSv/h	27.9 μSv/h	18.1 μSv/h	16.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	9時 00分	21.7 μSv/h	点検中 μSv/h	27.6 μSv/h	18.0 μSv/h	16.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

\*上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

\*データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月16日 (第102報)  
発信時刻 // 時 分

経済産業大臣、福島県知事、楡葉町長、宮岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏  
連絡先 0240-25-4111(代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所  
(事業区分: 電気事業)  
福島県双葉郡楡葉町大字波合字小浜作12

特定事象の発生箇所 福島第一原子力発電所 第 号炉

特定事象の発生時刻 平成 年 月 日 時 分

発生した特定事象の概要	特定事象の種類	原子力緊急事態に該当 ( <input type="checkbox"/> する、 <input checked="" type="checkbox"/> しない )
	想定される原因	<input type="checkbox"/> 特定 <input type="checkbox"/> 調査中
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照

その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 時 分)	被ばく者の状況 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:
	気象情報 (確認時刻 時 分)	天候 風向 : 方位 風速 : m/s 大気安定度
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:

応急措置

(負傷者続報)  
先にお知らせしました。福島第一原子力発電所3号機のケガ人については、3月14日に搬送され、当所楡葉管理室を治療しに予定していたが、ケガ人につきましては、自衛隊のヘリコプターが当所橋内に着陸し、3月16日午前10時56分に福島県立医科大学付属病院へ搬送しました。

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月16日 (第103報)  
発信時刻 12時53分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名: 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏  
連絡先: 0240-25-4111(代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所		東京電力株式会社 福島第二原子力発電所 (事業区分: 電気事業) 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12	
特定事象の発生箇所		福島第二原子力発電所 第1~4号炉	
特定事象の発生時刻		平成23年 3月 11日 17時 35分 19時 33分	
要 発生した特定事象の概	特定事象の種類	圧力抑制機能喪失 原子力緊急事態に該当 ( <input checked="" type="checkbox"/> する, <input type="checkbox"/> しない )	
	想定される原因	<input checked="" type="checkbox"/> 特定 <u>s/c 温度 100°C 超え</u> <input type="checkbox"/> 調査中	
	検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等	別紙を参照	
その他特定事象の把握に参考となる情報	被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 12時00分)	被ばく者の状況 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有: 被ばく者 名 要救助者 名 汚染拡大の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有:	
	気象情報 (確認時刻 12時00分)	天候: <u>晴れ</u> 風向: <u>方位: 東北東</u> 風速: <u>m/s 5.3</u> 大気安定度: <u>伝送停止中</u>	
	周辺環境への影響	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有: <u>調査中</u>	
応急措置			

様式8-1 (2/4)  
 [原子炉の運転に関するパラメータ]

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止 (地上高 m)
放出口以外 (放出口場所名)	放出口場所名: <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.09 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa (gage))) 上昇・下降・ <u>安定</u> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	53.0℃ 給水1ズル温度
原子炉水位	6700 mm (57C) 燃料棒露出部は 10896mm
外部電源	<u>受電有</u> ・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <u>無</u>
余熱除去系の機能維持	<u>正常</u> ・異常
BCCSの作動・高圧系	作動・ <u>未作動</u> 作動後 極力停止
BCCSの作動・低圧系	作動・ <u>未作動</u>
全ての制御棒挿入	<u>挿入</u> ・未挿入
ボロン添加	添加・ <u>未添加</u>
主蒸気隔離弁の閉止	<u>閉</u> ・開
格納容器の隔離状態	<u>隔離</u> ・非隔離
格納容器圧力	46 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa (gage)))
格納容器スプレイ作動	作動・ <u>未作動</u>
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(B)系による除熱中 PCVバントライントップ完了 3/16 10:15 補給法第一系第一項帯子カ層急凍態に該当する 事象 (圧力制御機能喪失) の復旧

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

470L/3270-12水温度 39℃

様式8-1 (2/4)  
【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止 (地上高 m)
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.05 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa (gagel))) 上昇: 下降: (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	53.1℃ 給水12リ 温度
原子炉水位	27350 mm (監視域) 燃料覆部が11546mm →
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
RCCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
RCCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後手動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 開, <input type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	37.2 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa (gagel)))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 冷温停止中
その他の特記事項	RHR(B)系による除熱中 PCVラインが70℃を越え 3/14に発生した事故は第1項の緊急事態に該当する 事象(圧力制御機能喪失)からの復旧

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
7°レグ シンゾウ 10水温度 34℃

様式 8-1 (2/4)  
【原子炉の運転に関するパラメータ】

3号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 12時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し (上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
放射性物質の放出状態	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
排気筒放出口	放出場所名: _____ (地上高 _____ m)
放出口以外 (放出場所名)	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 12時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm <sup>2</sup> ) Pa (gagel) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	27.9 °C 炉水/スル温度
原子炉水位	3350 mm (燃料頂部から) 7546 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・ <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 0/9 (B) (1) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・ <input type="checkbox"/> 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・ <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 開・ <input type="checkbox"/> 閉
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・ <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	→ 3.2 (Kg/cm <sup>2</sup> ) Pa (gagel)
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷蒸停止中 PHR (B) 系に於ける除熱中 PCUベントラインアップ終了

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
→ 370℃ 2070-1℃ 氷温度 4.4℃

4号

様式 8-1 (2/4)  
【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態		確認時刻 (3/16日 12時00分)
項目		%
特定事象発生時の出力		
原子炉停止時刻		平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度		MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し	
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)	
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止	(地上高: m)
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況		確認時刻 (3/16日 12時00分)
装置の状況		
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.09 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gauge])) 上昇・下降・ <del>変動</del> 別添付	
1次冷却系の温度 (ホットレク)	→ 55.9 °C	給水 / ストレ温度
原子炉水位	→ 4589 mm	燃料棒部から 8785 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無	
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	主/予(H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常	
BCCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動	事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動	事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入	CR 10-19 ドリフト 警報発生中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加	
主蒸気隔離弁の開止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開	
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離	
格納容器圧力	→ 72 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gauge]))	
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動	
その他の特記事項	PCVバーストレインが終了 RHR(B)系に5分除熱中 冷温停止中 3/15 15:15 原燃法第1号第1項原子力緊急事態に該当する 事象(圧力制御機能喪失)からの復帰 ※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。	

470℃の270℃の水温度 57°C

様式8-1(3/4)  
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況		評価時刻( 16日 12時 00分)
項目 評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)		
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )		
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻		
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)		

2. 予測線量		評価時刻( 16日 12時 00分)		
種 類	目 時 分	目 時 分	目 時 分	目 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。



様式8-1(4/4)

9. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。  
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 11時 30分)
排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: EPS 2号機: CPS
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: CPS 4号機: CPS
補助建屋排気筒モニタ	RV/B: CPS

設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7	
γ線空間線量率	11時 10分	51.2 μSv/h	点検中 μSv/h	41.2 μSv/h	31.0 μSv/h	27.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	11時 20分	49.8 μSv/h	点検中 μSv/h	40.0 μSv/h	29.3 μSv/h	25.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	11時 30分	48.8 μSv/h	点検中 μSv/h	39.4 μSv/h	29.1 μSv/h	25.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

項目	設備地点名	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
		γ線空間線量率	時	分	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名	時	分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時	分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時	分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時	分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時	分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
白濁濃度	設備地点名	時	分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時	分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時	分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時	分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時	分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名	時	分				
項目	時	分					
	時	分					
	時	分					
	時	分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(指定値を含む)を記載することも可とする。

様式3-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。  
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 12時 00分)
排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 7.4 cps      2号機: 7.53 cps
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 6.5 cps      4号機: 8.48 cps
補助建屋排気筒モニタ	R/V/B: 2.0 cps

γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	11時 40分	49.7 μSv/h	点検中 μSv/h	40.6 μSv/h	29.6 μSv/h	25.8 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
11時 50分	49.9 μSv/h	点検中 μSv/h	39.2 μSv/h	29.5 μSv/h	26.5 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	
12時 00分	48.9 μSv/h	点検中 μSv/h	38.6 μSv/h	29.4 μSv/h	25.7 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

γ線空間線量率	設備地点名	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分				
時 分					
時 分					
時 分					
時 分					
中核子線空間線量率	設備地点名	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分				
時 分					
時 分					
時 分					
時 分					
ヨウ素濃度	設備地点名	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分				
時 分					
時 分					
時 分					
時 分					
その他測定項目	設備地点名				
項目	時 分				
	時 分				
	時 分				
	時 分				

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月 16日 (第104報)

発信時刻 15時20分

経済産業大臣、福島県知事、楢葉町長、富岡町長 殿

通報者名: 福島第二原子力発電所長 増田 尚彦  
連絡先: 0240-25-4111(代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所  
東京電力株式会社 福島第二原子力発電所  
(事業区分: 電気事業)  
福島県双葉郡楢葉町大字波合字小浜作12

特定事象の発生箇所  
福島第二原子力発電所 第1~4号炉

特定事象の発生時刻  
平成23年 3月 11日 17時35分  
18時33分

発生した特定事象の概  
特定事象の種類  
圧力加圧機機能喪失  
原子力緊急事態に該当 (  する,  しない )

特定される原因  
 特定 5/C 温度 100°C  
 調査中

検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等  
別紙を参照

被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 15時00分)  
被ばく者の状況  
 無  
 有: 被ばく者 名 要救助者 名  
汚染拡大の有無  
 無  
 有:

気象情報 (確認時刻 15時00分)  
天候: 晴れ  
風向: 方位: 北西  
風速: m/s 11.8  
大気安定度: 不安定(停止中)

周辺環境への影響  
 無  
 有: 調査中

その他特定事象の把握に参考となる情報  
応急措置

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

傷

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 15時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均熱密度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m), <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 15時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.10 (Kg/cm <sup>2</sup> g Pa [gase]) 上昇・下降 (安定) 燃料棒が
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	58.8℃ 給水12ル温度
原子炉水位	6750 mm (燃料棒) 燃料棒頂部が 10946 mm
外部電源	受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	正常・異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 作動後 自動停止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	42 (Kg/cm <sup>2</sup> g Pa [gase])
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	冷温停止中 RHR(B)系に給排熱中 PCVバypassライン717°完了 3/4 10%は排熱法が水層に凍層が原因で蒸気圧が読める 重要: (圧力抑制装置) の作動

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 15時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 15時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.03 (Kg/cm <sup>2</sup> g [Pa [gauge)]) 上昇・下降: (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	52.1℃ 給水に12℃温度
原子炉水位	7050 mm (正常値) 燃料側部が1246mm ↓
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, <input type="checkbox"/> 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, <input type="checkbox"/> 異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後自動停止
ECCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後自動停止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, <input type="checkbox"/> 未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, <input type="checkbox"/> 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, <input type="checkbox"/> 非隔離
格納容器圧力	34.7 (Kg/cm <sup>2</sup> g [Pa [gauge)])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	RHR (B)系による除熱中 冷盤停止中 PCUバリエーションアップ完了 3/15日20時以降は除熱12項制が緊急事態に設定可能 蒸気 (圧力制御機能喪失) からの復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

77.0℃/32.2℃=1℃水温度

33℃ ↓

3号

様式B-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 15時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 15時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gauge]) 上昇・下降・ <del>安定</del> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	→ 22.8℃ 箱水12L 温度
原子炉水位	→ 3350 mm <sup>770セル</sup> (4番機) 燃料頂部から 2546 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 9/9 (B), (M) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <del>未作動</del> 事前には作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <del>未作動</del> 事前には作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加・ <del>未添加</del>
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	→ 32 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 BHR (B)系は冷却除熱中 PCVバントライントップ終了

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

→ 4アララシマ2ポールの温度 40℃

4号

様式 8-1 (2/4)  
【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 15時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 15時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.11 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage])) 上昇・下降・安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	→ 52.1℃ 給水 12リシ膜
原子炉水位	→ 4829 mm (燃料) 燃焼調整から 9025mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有, 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 3/5 (H) 懸負荷 運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常, 異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入, 未挿入 CR 10-19 ドリフト 警報 発生中
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉, 開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離, 非隔離
格納容器圧力	→ 59 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	PCVパイプライン 10.7℃ 停止 RHR (B) 系に 5台 除熱機 冷温停止中 3/15 7:15 原燃減速 15 系 第 1 項 及び 第 2 項 系 状態 に 該当 する 3/15 7:15 系 (B) の 補給 設備 (発生) が 5 台 復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

マフレッションマフレッション水温度: 55℃

様式8-1(8/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻( 16日 15時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻( 16日 15時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。



様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 14時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 8.2 cps      2号機: 17.6 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 5.9 cps      4号機: 17.6 cps
	Rv/B: 2.0 cps

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	14時 10分	35.9 μSv/h	点検中 μSv/h	32.1 μSv/h	22.1 μSv/h	19.8 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	
	14時 20分	35.2 μSv/h	点検中 μSv/h	31.9 μSv/h	22.9 μSv/h	19.4 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	
	14時 30分	34.5 μSv/h	点検中 μSv/h	31.5 μSv/h	22.6 μSv/h	19.2 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
α線濃度	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 15時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機: 6.8 cps      2号機: 7.09 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機: 6.5 cps      4号機: 9.77 cps
	RV/B: 2.0 cps

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	14時 40分	34.5 μSv/h	点検中 μSv/h	31.1 μSv/h	22.3 μSv/h	19.2 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	14時 50分	34.2 μSv/h	点検中 μSv/h	30.8 μSv/h	22.1 μSv/h	19.2 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	15時 00分	33.5 μSv/h	点検中 μSv/h	30.6 μSv/h	21.8 μSv/h	19.2 μSv/h	- μSv/h	- μSv/h	- μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中核子線空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目		設備地点名				
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

1/8

様式8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月16日 (第10報)

発信時刻 18時35分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、倉岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏  
連絡先 0240-25-4111(代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所  
(事業区分: 電気事業)  
福島県双葉郡楳葉町大字渡倉字小浜作1-2

特定事象の発生箇所 福島第二原子力発電所 第1~4号炉

特定事象の発生時刻 平成23年 3月11日 17時35分  
18時33分

発生した特定事象の種類 特定事象の種類 圧力抑制機能喪失  
原子力緊急事態に該当 (回答: しない)

想定される原因 特定  $\frac{1}{2}$  C 温度 100 C  
調査中

検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等 別紙を参照

被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 18時00分) 被ばく者の状況  
無  
有: 被ばく者 名 要救助者 名  
汚染拡大の有無  
無  
有:

気象情報 (確認時刻 18時00分) 天候 晴れ  
風向 方位 北西  
風速 m/s 6.7  
大気安定度 伝達停止中

周辺環境への影響 無  
有: 調査中

その他特定事象の把握に参考となる情報 応急措置

2/8

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	↓ 2.09 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa (gage))) 上昇・下降・安定 <input checked="" type="checkbox"/> 制御P中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	↓ 50.6 °C. 給水12度回復
原子炉水位	↓ 6600 mm (注: 燃料上端高さ) / 0796mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
ECCSの作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 作動後 制御停止
ECCSの作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	↓ 37 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa (gage)))
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	・冷温停止中 RHR(貯水)への除熱中 PCV(圧力抑制容器)の動作完了 3/14 10時以降の放射線計測結果は、放射線計測結果に該当する 異常(圧力抑制容器動作)の発生

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

3/8

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 18時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月 11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.03 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	↓ 57.8℃ 炉水に22℃温度
原子炉水位	↓ 7000 mm (基準域) 燃料棒部から1116mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動: 高圧系	作動・(未作動) 作動後予断停止
ECCSの作動: 低圧系	作動・(未作動) 作動後予断停止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加・(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	↓ 3.16 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・(未作動)
その他の特記事項	RHR(B)系に5分除熱中 冷却停止中 PCVドラフトラインチェック完了 3/14 15:52 炉心減速機12号機が緊急停止状態に陥る 事象(圧力制御機能喪失)が回復

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

→ 3/16 17:27 ~ 17:30 温度  
\* 32.0℃

4/8

3号

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 19時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 18時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gauge]) 上昇・下降・ <del>安定</del> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	√ 22.2℃ 給水1ズル温度
原子炉水位	√ 3337 mm <del>燃料</del> 燃料負荷が 75% 未満
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 0/4 (B) (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の閉止	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	→ 35 (Kg/cm <sup>2</sup> Pa [gauge])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷温停止中 PHR (B) 系に於ける除熱中 PCV ベントラインアップ終了

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

→ 1次冷却系22.2℃ 温度 43℃  
\* 水

5/8

4号

様式8-1 (2/4)  
【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 18時 00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 14時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射線物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射線物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出口場所名)	放出口場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 18時 00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.03 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage])) 上昇・下降・安定 制御OFF
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	56.2℃ 給水 12.1℃ 温度
原子炉水位	4450 mm 燃料床部から 864mm
外部電源	受電有・無 SHC
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無) 1/4 (H) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	正常・異常
RCCS の作動・高圧系	作動・未作動 事前に作動防止
RCCS の作動・低圧系	作動・未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	挿入・未挿入 CR 10-19 ドリフト 警報発出中
ボロン添加	添加・未添加
主蒸気隔離弁の開閉	開・閉
格納容器の隔離状態	隔離・非隔離
格納容器圧力	52 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・未作動
その他の特記事項	PCVバリアラインが70%終了 RHR (B) 系に5分 除熱中 冷温停止中 3/15 15: 原燃法第15条第1項原子力緊急事態に該当する 3/15 15: 緊急 (圧力制御 除熱発生) が発生

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

水温度 53℃  
T72L732202

1/8

様式3-1(3/4)  
【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻(16日 18時00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻(16日 18時00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。



7/8

様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 17時 30分)		
排気筒モニタ			
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機	7.0 cps	2号機: 7.31 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機	5.2 cps	4号機: 7.45 cps
	RWB 2.0 cps		

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	17時 10分	29.3 μSv/h	点検中 μSv/h	28.4 μSv/h	19.7 μSv/h	17.8 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	17時 20分	29.0 μSv/h	点検中 μSv/h	28.2 μSv/h	19.7 μSv/h	17.8 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	17時 30分	28.9 μSv/h	点検中 μSv/h	28.1 μSv/h	19.6 μSv/h	17.8 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点								
γ線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線空間線量率	設備地点名							
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名							
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名							
項目	時 分							
	時 分							
	時 分							
	時 分							

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

21111 1002

7/8

2F 2

様式B-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。  
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(16日 18時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 8.4 CPS      2号機: 7.02 CPS
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 5.3 CPS      4号機: 7.55 CPS
	RV/B 2.0 CPS

固定式モニタリング設備地点								
γ線空間線量率	設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
	17時 40分	28.7 μSv/h	点検中 μSv/h	28.0 μSv/h	19.5 μSv/h	17.8 μSv/h	μSv/h	μSv/h
	17時 50分	28.6 μSv/h	点検中 μSv/h	27.9 μSv/h	19.5 μSv/h	17.9 μSv/h	μSv/h	μSv/h
	18時 00分	28.4 μSv/h	点検中 μSv/h	27.7 μSv/h	19.3 μSv/h	17.1 μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	

可動地点						
γ線空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名					
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
α線濃度	設備地点名					
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、おおよその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式 8-1 (1/4)

異常事態連絡様式 (第2報以降) (原子炉施設)

※各項目について、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

平成23年 3月16日 (第106報)  
発信時刻 21 時 55 分

経済産業大臣、福島県知事、楳葉町長、宮岡町長 殿

通報者名 福島第二原子力発電所長 増田 尚宏  
連絡先 0240-25-4111 (代) ( )

特定事象の発生について、原子力災害対策特別措置法第10条第1項の規定に基づく通報以後の情報を通報します。

原子力事業所の名称及び場所 東京電力株式会社 福島第二原子力発電所  
(事業区分: 電気事業)  
福島県双葉郡楳葉町大字波倉字小浜作12

特定事象の発生箇所 福島第二原子力発電所 第1~4号炉

特定事象の発生時刻 平成23年 3月 11日 17時 35分  
18時 33分

発生した特定事象の概 特定事象の種類 圧力抑制機能喪失  
原子力緊急事態に該当 ( )する、( )しない

想定される原因 口 特定 S/C 温度 100℃  
口 調査中

検出された放射線量の状況、検出された放射性物質の状況又は主な施設・設備の状況等 別紙を参照

被ばく者の状況及び汚染拡大の有無 (確認時刻 21 時 00 分) 被ばく者の状況  
口 無  
口 有: 被ばく者 名 要救助者 名  
汚染拡大の有無  
口 無  
口 有:

気象情報 (確認時刻 21 時 00 分) 天候: 晴  
風向: 方位 北  
風速: 11/8 3.3  
大気安定度: 不安定中

周辺環境への影響 口 無  
口 有: 調査中

その他特定事象の把握に参考となる情報 応急措置

様式 8-1. (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 21時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外(放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 21時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.09 (kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 動作中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	↓ 49.7℃ 給水12度温度
原子炉水位	→ 6600 mm (SIC) 燃料格納部が10796 mm
外部電源	(受電有)・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常)・異常
ECCS の作動・高圧系	作動 (未作動) 仰臥後 停止
ECCS の作動・低圧系	作動 (未作動)
全ての制御棒挿入	(挿入)・未挿入
ボロン添加	添加 (未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉)・開
格納容器の隔離状態	(隔離)・非隔離
格納容器圧力	↓ 35 (kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動 (未作動)
その他の特記事項	・冷温停止中 RHR(閉)系による除熱中 PCVバックアップ完了 3/14 10:15 補給法終了後 炉心温度が監視状態に該当する 36℃ 事象(圧力抑制装置異常)による復帰

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

2号

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 21時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年3月11日 19時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射能物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射能物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高: _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 21時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.03 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage])) 上昇・下降 (安定) 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレク)	50.2℃ 給水121℃ 温度
原子炉水位	→ 7000 mm (基準値) 燃料槽部が51196 mm →
外部電源	(受電有) 無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 (無)
余熱除去系の機能維持	(正常) 異常
ECCSの作動・高圧系	作動・(未作動) 作動後自動停止
ECCSの作動・低圧系	作動・(未作動) 作動後自動停止
全ての制御棒挿入	(挿入) 未挿入
ボロン添加	添加・(未添加)
主蒸気隔離弁の閉止	(閉) 開
格納容器の隔離状態	(隔離) 非隔離
格納容器圧力	29.4 (Kg/cm <sup>2</sup> g (Pa [gage]))
格納容器スプレイ作動	作動・(未作動)
その他の特記事項	RHR (B)系は除熱中 冷道停止中 PCV B2ラインアップ完了 3/15に2号機系統1系緊急停止に該当する 緊急停止(圧力抑制機能喪失)の復旧中

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

3/16日 21時00分  
31.0℃

3号

様式8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 21時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成23年 3月11日 14時48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 21時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	→ 0.04 (Kg/cm <sup>2</sup> g Pa [gage]) 上昇・下降・ <del>変動</del> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	27.5 °C 給水1ズル温度
原子炉水位	3330 mm (燃料頂部から) 7534 mm
外部電源	<input checked="" type="checkbox"/> 受電有・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 3/4 (B), (C) 無負荷運転
余熱除去系の機能維持	<input checked="" type="checkbox"/> 正常・異常
ECCS の作動・高圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
ECCS の作動・低圧系	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<input checked="" type="checkbox"/> 挿入・未挿入
ボロン添加	添加・ <input checked="" type="checkbox"/> 未添加
主蒸気隔離弁の開閉	<input checked="" type="checkbox"/> 閉・開
格納容器の隔離状態	<input checked="" type="checkbox"/> 隔離・非隔離
格納容器圧力	34 (Kg/cm <sup>2</sup> g Pa [gage])
格納容器スプレイ作動	作動・ <input checked="" type="checkbox"/> 未作動
その他の特記事項	冷却停止中 RHR (B) 系による除熱中 PCVポンプラインアップ終了

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

サプレッションプール温度  
\* 43°C →

4号

様式 8-1 (2/4)

【原子炉の運転に関するパラメータ】

1. 原子炉の状態

項目	確認時刻 (3/16日 21時00分)
特定事象発生時の出力	%
原子炉停止時刻	平成 23年 3月 11日 19時 48分
炉心平均燃焼度	MWD/MTU
放射性物質の放出の有無	<input type="checkbox"/> 有り, <input checked="" type="checkbox"/> 無し
放射性物質の放出状態	(上欄で放出「有り」の場合は以下を記入)
排気筒放出口	<input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止
放出口以外 (放出場所名)	放出場所名: _____ (地上高 _____ m) <input type="checkbox"/> 放出, <input type="checkbox"/> 停止

2. 装置の状況

装置の状況	確認時刻 (3/16日 21時00分)
1次冷却系圧力及び圧力の変化	0.13 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa (gagel))) 上昇・下降・ <u>安定</u> 制御中
1次冷却系の温度 (ホットレグ)	48.5 °C 給水 / スル温度
原子炉水位	4827 mm (SIC (広帯域)) 燃料頂部から 925mm
外部電源	<u>受電有</u> ・無
非常用ディーゼル発電機運転	受電有 ( <u>無</u> ) 5/6 (H) 懸負荷運転
余熱除去系の機能維持	<u>正常</u> ・異常
BCCS の作動・高圧系	作動・ <u>未作動</u> 事前に作動防止
BCCS の作動・低圧系	作動・ <u>未作動</u> 事前に作動防止
全ての制御棒挿入	<u>挿入</u> ・未挿入 CR 10-19 ドリフト 警報発出中
ボロン添加	添加・ <u>未添加</u>
主蒸気隔離弁の閉止	<u>閉</u> ・開
格納容器の隔離状態	<u>隔離</u> ・非隔離
格納容器圧力	4.9 (Kg/cm <sup>2</sup> (Pa (gagel)))
格納容器スプレイ作動	作動・ <u>未作動</u>
その他の特記事項	PCVバニライト17°開 RHR (B) 系に5分除熱中 冷温停止中 注: 15: 原燃減速片炭第1項原子力緊急事態に該当する 事象 (炉心冷却機能喪失) が5分後発生

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

水温度 50 °C

様式8-1(3/4)

【放射性物質及び放射線に関するデータ】

1. 放射性物質の状況

項目	評価時刻( 16日 21時 00分)
評価時刻での放出量(放出率) 希ガス(Bq/h) ヨウ素(Bq/h) 総量(Bq/h)	
評価時刻での放出量(濃度) 希ガス(Bq/cm <sup>3</sup> ) ヨウ素(Bq/cm <sup>3</sup> ) 総量(Bq/cm <sup>3</sup> )	
評価時刻までの放出量 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h) 放出開始時刻	
評価時刻以後の放出(予測) 希ガス(Bq) ヨウ素(Bq) 総量(Bq) 放出継続時間(h)	

2. 予測線量

種類	評価時刻( 16日 21時 00分)			
	日 時 分	日 時 分	日 時 分	日 時 分
全身の外部被ばくによる予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv
甲状腺の予測線量の最大地点	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv	方位 km mSv

(施設側での計算値)

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。



様式8-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。  
 注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻(1.6日 20時 30分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 6.0 cps      2号機: 7.38 cps
補助燃焼排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 6.2 cps      4号機: 7.45 cps
RW/B 2.0 cps	

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	20時 10分		26.7 μSv/h	点検中 μSv/h	26.5 μSv/h	18.4 μSv/h	16.6 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	20時 20分		26.7 μSv/h	点検中 μSv/h	26.5 μSv/h	18.4 μSv/h	16.6 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	20時 30分		26.6 μSv/h	点検中 μSv/h	26.3 μSv/h	18.3 μSv/h	16.7 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分		Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分		Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
	時 分		Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3	Bq/cm3
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。  
 ※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。

様式S-1(4/4)

3. 放射線モニタリングの状況

注1) 必要な情報を順次追加記入し、空欄がなくなった場合には新しい用紙に記入するものとする。

注2) 場所がわかる資料も添付することとする。

項目	評価時刻( 16日 21時 00分)
排気筒モニタ	
格納容器排気筒モニタ	排気筒名: 1号機 7.6 cps 2号機: 7.02 cps
補助建屋排気筒モニタ	排気筒名: 3号機 5.9 cps 4号機: 7.68 cps
	RW/B 2.0 cps

固定式モニタリング設備地点		設備地点名	MP-1	MP-2	MP-3	MP-4	MP-5	MP-6	MP-7
γ線空間線量率	20時40分	26.6 μSv/h	点検中 μSv/h	26.2 μSv/h	18.2 μSv/h	16.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	20時50分	26.4 μSv/h	点検中 μSv/h	26.1 μSv/h	18.2 μSv/h	16.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	21時00分	26.4 μSv/h	点検中 μSv/h	25.9 μSv/h	18.2 μSv/h	16.5 μSv/h	— μSv/h	— μSv/h	— μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h

可動地点		設備地点名				
γ線空間線量率	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
中性子線 空間線量率	設備地点名					
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
	時 分		μSv/h	μSv/h	μSv/h	μSv/h
ヨウ素濃度	設備地点名					
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
	時 分		Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>	Bq/cm <sup>3</sup>
その他測定項目	設備地点名					
項目	時 分					
	時 分					
	時 分					
	時 分					

※上記項目については、情報が得られたものから記入し、迅速に連絡することとする。

※データについては、およその値(推定値を含む)を記載することも可とする。